

◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案

<p>名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者も記入して下さい)</p>	<p>原出まちづくり協議会 会長 藤 矢 幸 夫</p>
<p>(ご意見・ご提案等)</p>	
<p>永年、河川と言えば治水・利水とばかり理解しておりましたが過日、たまたま夏見橋にて信号待ちをしている時、車窓より完成された河川改修を目の当たりにし一服の安らぎを感じとりました。最近環境、環境とよく耳にしますがこれが自然、生態系との調和なのだ一人納得し、清々しい気持ちにさせられ家路を急ぎました。以前であればコンクリートで全てを固め効率だけを優先させた工法だったと思います。が夏見橋のそれは自然石を組み合わせ、尚間隙には緑を配し自然との調和を考える上で最高の演出、いや工法だったと感心させられました。が自然災害と言うのは人智を絶するものがあるのも事実です。過去における幾度かの水害の教訓を念頭におかれまして今後の治水、利水、河川敷の有効利用等をご計画下さい。</p>	
<p>私達の住んでおります原出地区にはシャックリ川があります。以前何回かの河川改修により川としての機能は果たしていますが、子供の頃のようなあの清い水は流れておりません。要所要所はコンクリートで固められており昔のような砂、植物等による自然浄化がなされない為、魚も住めない環境になっております。流域には新興住宅地、又大型店舗等が開発進出しその多くは経年劣化により機能低下した浄化設備から排出される汚水等も原因の一つと考察されます。大きな川の優先的な改修も大事な事と理解はしますが小さな川の浄化対策等にもお知恵を出して頂きたく要望致します。なぜならその酸っぱい臭う水が最終的に名張川へと注がれて行きます。いつか、名張川の鮎は臭くて食せないと聞きおよびましたが原因の一つとして上流の小さな河川の汚れが大きな要因と考えられます。上流での水質汚濁防止措置にもご一考頂きたく思います。</p>	
<p>予算的に制約があるのはよくわかりますが、東京の隅田川の事例でもわかるように官民一体となり水質浄化に取組み現在では立派に水質を回復させました。川岸には遊歩道を設け樹木を配し都民の格好の散歩エリアになっています。当名張市も自然にやさしく自然との共生と云う観点から河川公園の推進を図るべきだと考えます。小さな事でもお互いが持ち場立場で協力し合い環境には最大限配慮し潤いのある町を、川を目指そうではありませんか。</p>	

◇ 「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

<p>名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)</p>	<p>滝川 晋 (坂之下区長)</p>
<p>(ご意見・ご提案等)</p> <p><b>【前 文】</b></p> <p>現在私たちの「坂之下地区」は、淀川水系上流の木津川上流域にある宇陀川の左岸に位置する地域です。</p> <p>当地域は昭和 34 年 9 月の伊勢湾台風をはじめ、過去幾多の水害に見舞われ、地区民の生活や財産に多大な被害を受けてきました。</p> <p>名張川流域では「新町、鍛冶町、夏見」地区は河川改修が行われていますが、当地区では未だ改修が進んでおらず、地域住民は日々不安な生活を過ごしております、一刻も早い河川改修を下記の通りお願い致します。</p> <p><b>【護岸改修の要望】</b></p> <p>宇陀川流域は当地域を含む、安部田地域全般の右岸は度々重なる台風や大雨で護岸がえぐり取られ放置出来ない状況です、ついては一日も早い河川改修を地域住民が強く望んでいるところです。</p> <p>最近では生態系の保全や自然を重視した河川整備や治水事業の推進を併せてお願い致します。</p> <p><b>【河川空間有効利用の要望】</b></p> <p>河川空間整備と保全をテーマに各地域で行われています、河川公園は次の 4 タイプに分かれていると思われ、施設広場、野草広場、自然地区、景観保全地区などに分かれています。が当地域で次の様な河川空間が有ります、国道 165 号沿い(宇陀川左岸)に野草広場に適した空間と思われ、市民の憩いと自然に親しめる場所にぜひご検討お願いいたします。</p> <p><b>【自然環境と共存出来る河川整備のお願い】</b></p> <p>私たちの住んでいる坂之下地域は、自然豊かな所です。</p> <p>現在錦生地区まちづくり協議会を決議し、地域の道路や河川、公園などの施設や生活文化と福祉と暮らしについて議論を重ね、地域のまちづくり計画を策定しているところです、このまちづくりの中では宇陀川の占める役割は非常に大きなウエイトを占めております。</p> <p>自然と水辺の空間を意識した河川整備を心からお願い致します。</p>	

## ◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)	夏見区長 池住 勝美
(ご意見・ご提案等)	
<p>夏見地区は青蓮寺川、比奈知川の合流点に位置し、度々の水害に生命財産を脅かされて来ましたが、現在までの改修工事にて夏見橋より下流は護岸改修いただきましたが、上流の未施工部分の早期改修と、川の流れる里を誇れるような環境改善を要望致します。</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 夏見橋より下比奈知に至る比奈知川の護岸改修工事の早期着工、ことに積田神社の森が侵食されています、川岸には中川原の民家も多く早急な改修が望まれます。</li> <li>2) 青蓮寺川と比奈知川の合流点(通称亀の子)の石垣の整備改修。</li> <li>3) 平常時の川水はニコ状に汚れ石には藻が生え以前の清流は、みるかげもありません流れを利用した、水質浄化など考慮した改修をお願いしたい。</li> <li>4) 平常時利用出来る河川敷に、ゲートボール場や散策道を設けて付近を緑化し、河川全体を公園化し川の流れる地域夏見区が、安らぎを持って憩える場所に整備頂きたい。</li> </ol>	

◇ 「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)	夏秋区長 前川 佳正
(ご意見・ご提案等)	
<p>兼ねてより蔵持区長会から、名張川河川（蔵持地域）改修整備要望書を提出してきました。</p>	
<p>現在、木津川の上流にある私たち名張市夏秋地区では狭い河川幅で現在は夏秋橋～旧夏秋橋（撤去済）の間は堤防がありません。その都度、今までの幾つもの台風には家屋の浸水や、農地や道路の冠水等の住民の生活や財産に大きな被害を受けてまいりました。又、夏秋橋下流に至っては、山が河川に突き出し河川幅が狭くなっているため、濁流がせき止められ夏秋地内の田畑に幾度となく被害をもたらしてきました。</p>	
<p>里地域の河川改修堤防の改修に伴い、夏秋地域内は危険度が多くなります。平成 11 年度以降市当局に幾度となく要望書なり話し合いを持ってまいりましたが、地区民の要望にかなっておりませんが、一刻も早い河川改修をお願い致します。</p>	

◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)	赤目町丈六区 区長 山崎 東洋
(ご意見・ご提案等) <p>1.宇陀川・滝川(赤目川)合流点の河川改修を！！</p> <p>私たち赤目町丈六地区は、淀川水系の上流、木津川、名張川の上流宇陀川、滝川(赤目川)の右岸に位置している。太古の昔より、時に猛威をふるう台風水害に悩まされ、時に流域をうるおす恵みの水となり、母なる川、宇陀川、滝川と共に生きてきた。特に、宇陀川と滝川の合流点は、S34年9月の伊勢湾台風時には、宇陀川の水流がきつく、赤目町丈六側の水当たり部分では農地が流失し、大きな被害をもたらした。</p> <p>宝生ダムが出来ているものの台風増水時には、大量の水を放流し大変に危険である。下流の相楽地区の河川改修は完了しているものの、合流点では何の補強もされていない。一刻も早い改修をお願いしたい。</p> <p>2.滝川(赤目川)河川敷に“親水公園”を！！</p> <p>丈六橋から約30m下の右岸は、私たち子どもの頃(戦前)からの遊び場であった。水の流れが蛇行し、割りに広い河川敷となっている。有志により草花等も植えられているが、遊具等を設置、整地するとすばらしい公園となります。学校週休2日制完全実施の今日、公園の設置は、PTAは勿論、地域住民の全員の悲願であり、是非とも実現をお願いしたい。</p>	

◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)	名張市薦生区 区長 中川 光雄
<p>(ご意見・ご提案等)</p> <p>私達の生活している薦生地区は、淀川水系の上流にあたる名張川の下流に位置しています。この地区は、伊勢湾台風を始めとして、幾多の水害に見舞われ、家屋の浸水や、田畑の冠水などを経験して参りました。</p> <p>しかし、近年室生ダム、青蓮寺ダム、比奈知ダムの完成により洪水の災害は無くなりました。しかし幾多の洪水のもたらしたものは、川の流れを変え、見るも無残な姿に変わり、川は荒れ放題になっています。</p> <p>川の中に島が出来、雑草、雑木、雑竹が茂り、河川敷を台なしにしています。薦生河川敷の草刈りも木津川上流事務所(ジャスコ前)(寺田課長)に何度もお願い致しましたが、断われら、仕方なく、私達村(凶)の人達で草刈りをして、今年の花見が出来るまでこぎつけました。</p> <p>要望事項①薦生河原川を公園にしてほしい。</p> <p>②川中島を取り除く工事をしてほしい。</p> <p>写真A・・・写真Bのように工事</p> <p>③写真C地点の川の流れを変える薦生河川の下流部、蔵測の改修工事</p>	

写真A (現在の写真)

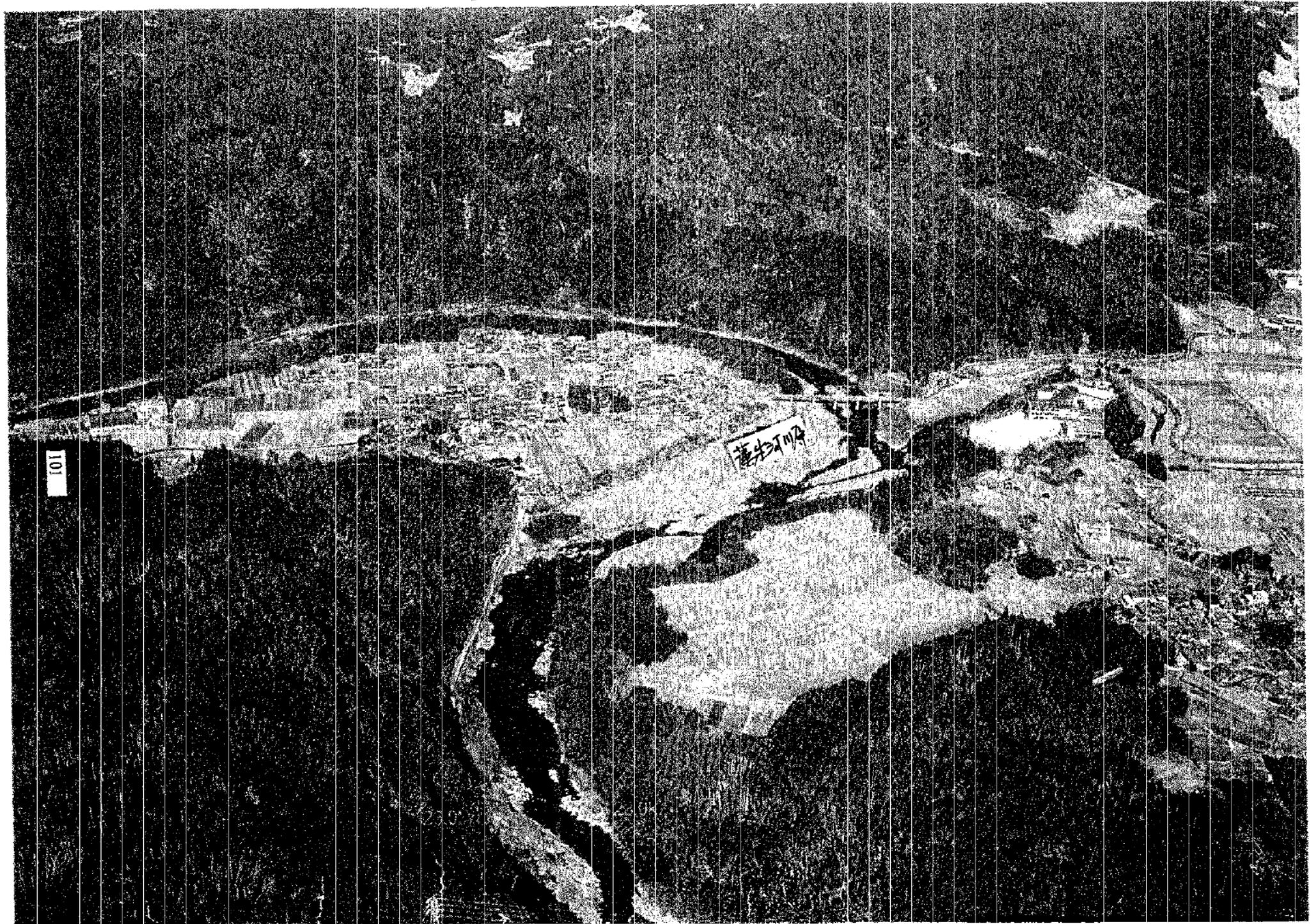
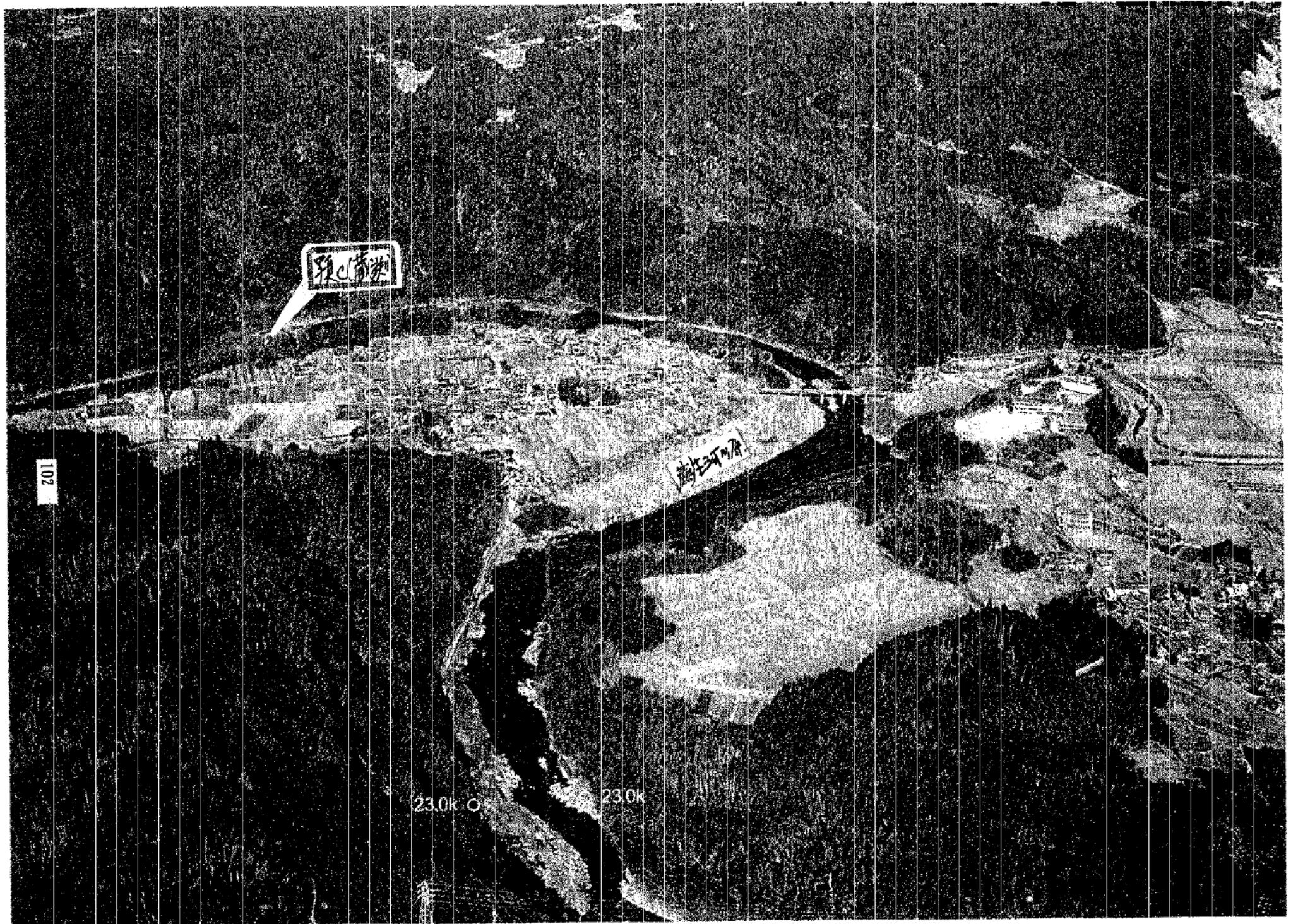


写真 B (河川改修後の写真)



河川改修

102

河川改修

23.0k O

23.0k

◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)	長坂区長 岡松 道男
(ご意見・ご提案等) 景勝地赤目四十八滝を源流として当地域を流れる滝川は、ここ数十年余りの間に洪水による土砂の堆積や生い茂る木々など、川の姿が大きく様変わりをしてしまいました。この滝川とともに形成されてきたむらとして、その立地環境から河岸に広がる貴重な唯一の農地や民家は、集中豪雨や台風時など常に災害の危険性にさらされてきました。近年、上流部の一部では砂防事業により整備されましたが、計画なされた区間はその後、継続的に整備がなされないまま今日に至っています。こうしたことから、度重なる出水により、特に農地や民家が連なる下流部の約 1Km の区間では護岸の洗掘が進みつつあり、また、河岸に沿って走る地域にとっては、重要な生活道路であり観光道路である赤目滝線も災害の危険性をはらんでおります。私たちの区では、昨年からは河川内に繁茂する雑木や流木などによって、流れを阻害している箇所も多いことから、出来れば昔の川をとりもどそうという気持ちから、滝川美化ボランティアを結成し、区民総出で除草作業やゴミ撤去などの美化活動に取りくんでいるところです。住民が安心して暮らせ、こどもたちが水辺や河川内でおもいきり水と親しむことの出きるふるさとの川として、また、上流に位置する地域として、後世にまもりつたえるためにも、私たちの地域の環境にあった安全な護岸の整備を早期に願うものです。	

◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

<p>名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)</p>	<p>赤目町柏原区長 井上 勝則</p>
<p>(ご意見・ご提案等)</p> <p>我々の生活している、赤目町柏原地区は、豊かな自然に恵まれた、農村地域であると共に、上流には、赤目四十八滝があり、観光客も、四季を通じ多く訪れます。赤目滝までの道中の一級河川滝川の風景も環境客の目を楽しませております。特に風呂屋橋付近の風景は、すばらしく、アマチュア写真家に特に喜ばれている場所ですが、近年は土砂が多くなり雑草が生い茂り遠くから訪れてきた観光客の目を楽しませる事も出来ません。</p> <p>又、我々住民も大雨時には、水害に見舞われ、特に市道木戸口線や田畑の冠水、民家（特に2戸は）毎年2~3回床下浸水のおそれがあります。</p> <p>最近では生態系の保全の重視で、現に風呂橋の下流では改修の為の用地の買収が経っているにもかかわらず、生態系の保全で、今だに改修されないと聞いております。</p> <p>自然の保全、生態系の保全も大切ですが、我々住民の生活を守る事は大切です。その両方を意識し、風呂屋橋から木戸口橋までの間の改修をお願いします。</p>	

## 高橋 利治氏

淀川河川敷公有地（右岸柱本地先）利用について。

広大な河川敷公有地については、本来、治水そして自然環境保護と又は有効利用、その方法等いろいろの視点から議論の多いことと思うが、全国的に見ても例の多いパブリックゴルフ場としての利用など民間の活用を積極的に使って、大多数国民の福祉ニーズに応える意義を評価検討し対応したらよいと思う。私は地元住民の一高齢者として具に、日常の状況を観察して居て、ここに次の諸点を強調して置きたい。

- 一、淀川河川敷という公有地は広大で然も都市近郊に在る貴重な広い空間である。
- 二、柱本地域に昔から居住する高齢者として、ここは子供のとき、みんなで思う存分遊び、走り廻った懐しい自然一杯の広い広い場所であった。
- 三、戦中は公認で当時の食糧不足を補うために一役買って芋畠として利用された。
- 四、戦後、柱本出身で（元）通産大臣、経企庁長官などを歴任された高崎達之助氏（故人）の推奨で乳牛の放牧場としても活用された。
- 五、昭和三十年代に入り京阪ゴルフが進出することになり、乳牛の放牧と仲良く共存するまことに長閑な牧歌的風情のあるゴルフ場時代があった。
- 六、その当時ゴルフ場進出は地元農村の女性雇用に繋がり、それ以来現在に於ても、この地域居住者の雇用には常に意を用い、貢献している。その意味でも地域に密着した存在である。
- 七、今や、ゴルフは健康的でスッカリ大衆化した国民的野外スポーツとして老若男女に親しまれている。そして数あるゴルフ場の中でも京阪ゴルフは大阪近郊の中でも地理的に近く極めて便利。多くの利用者に親近感をもって愛されていると云えよう。
- 八、比較するのは些か憚るが隣接する国営の鳥飼上、三島江両公園は野球、テニス、サッカー、ラグビーなど主として運動公園としての機能を果たしており、市民の憩いの場として整備され歓迎されているのであるが、土、日、休日でも年間を通じてその利用は必ずしも高いとは云えない。まして週日は皆無に近い。それでも管理人の常駐パトロールを必要としている。相当な公費負担に鑑み、利用促進に工夫を要するのではないか。
- 九、それに比べ、京阪ゴルフ場は、昨今の平日休暇増加の影響もあってか、ウィークデーでもゴルフを楽しむ人を数多く見る。更に一層利用者に喜んで貰えるゴルフ場をモットーに早朝割引サービス（七時半まで入場者対象）を実施するなどプレーヤーの側に立った制度を実施し、経営者始め従業員の早朝勤務を行って努力している。またこれに依って、長期不況に依るゴルフ下振れ不振傾向の好転に役立てている。
- 十、経営状況一般  
経営者は公有地利用の意義重要性を充分認識し、運営については、その筋からの指導指示遵守に格段の留意を払いながら且、合理化、効率性も考慮した経営姿勢を貫いていることが客観的に認められる。

かりそめにも最も大事な本流の流水汚染の誹りを受けないよう万全を期することは云うを俊たないところである。

#### 十一、ゴルフ場の整備状況

概観的に極めて良好と云える。景観的にも良い。(立木など高さ制約の中で)経営トップの現場障頭指揮もさることながらフェアウェイ、グリーン保守従業員の熱意もその作業振から感じられる。常にコースの改善整備に注力しコンディションは他のコースに優るとも劣らない。只コースが短いのが難点。これだけ広い面積をまさに民間活力の利用によって維持管理されている一つの好例と見るべきではないだろうか。

更に付け加えると、一例として右岸堤防の東側面(ゴルフ場の上北端三島江から下南端鳥飼上付近まで)の雑草刈りなど年間数回ゴルフ場側が奉仕的に実行し、保全に協力している。片方西側面は歳費で請負業者が実施している。

## ◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)	黒田区長 山崎 清司
<p>(ご意見・ご提案等)</p> <p>私たちの生活している名張市黒田区は、淀川水系の上流に当たる木津川の上流域にある名張川と宇陀川の合流地点の左岸にあります。</p> <p>この黒田区は、昭和 34 年 9 月の伊勢湾台風の時、宇陀川の堤防が決壊して洪水が押し寄せ、2 人の尊い人命を失い、11 戸の家屋が流出し、田畑は土砂で埋まり、木材や石などが散乱する甚大な被害を受けました。</p> <p>現在、名張川では新町や鍛冶町及び夏見方面での河川改修が行われていますが、対岸の私たちの黒田地区では未だ改修が行われておらず、しかも、名張大橋から下流の左岸は堤防が全く造られておらずに小竹ないし笹が生えている河川敷のままで放置されているので雨が 4～5 日降り続くとひたひたと浸水して来るか、排水溝へ水が逆流して水田の一部が冠水するという現状です。名張川流域で唯一の堤防がない地域ですので黒田区民の不安は長雨のたびに募ります。そして先の台風の悪夢が蘇ります。このため、私たちの不安解消、即ち、住民の生命と財産を守るための一刻も早い現場踏査と河川改修を心からお願い申し上げるものです。</p>	

◇「淀川水系河川整備計画」に関する「淀川水系流域委員会」への意見・提案等

<p>名前 又は 団体名 (団体の場合は代表者名も記入下さい)</p>	<p>瀬古口区長 籠井 紹</p>
<p>(ご意見・ご提案等)</p> <p>(1) 三ヶ村井堰水利組合の水路を利用し、農業用水は勿論、特に瀬古口地区の場合、防火用水として緊急時の消火活動にかかすことの出来ない水源でもある。又多くの家庭の浄化槽の排水路として活用されているが、水路の形態は下流側程狭いので、大雨や台風時には排水がうまくさばけず、水路から水があふれ、床下浸水の家屋も時折発生しているのが現状である。今後は排水の機能も一層充実した水路への改修が望まれる。</p> <p>県の予算が、宮川水系の河川と比較して、木津川水系の予算が少いといったことも聞き及んでいます。</p> <p>河川の改修や整備にあたっては、本流のみではなく、本流に流入する支流水路についても、ご検討を賜われればと存じます。</p> <p>(2) 青蓮寺川の河川改修を青蓮寺ダムのところまで延長して行って頂きたいと考えております。三ヶ村水利組合の水路は、主として農家が維持・管理をしていますが、必ずしも農家だけが水路の受益者という訳でもありません。水路の維持・管理についても、積極的なご検討を賜りたく存じます。</p> <p>(3) 瀬古口地区と名張市との間には、昭和 51 年 6 月 10 日締結された「名張川河川改修に関する覚書」が存在します。</p> <p>その第 5 条では、「左岸近鉄と橋から新町橋間の計画標準断面及び堤防の高さ等については、特殊提第 6 案を原案として、瀬古口住民と話し合いを続行し、住民参加の上、実施計画をすすめるものとする」と定められておりますので、この覚書の遵守を賜りたく存じます。</p>	

2002/6/6

FAX

竹下 秀一氏

6月4日開催されました「第14回琵琶湖部会」を傍聴させていただきました。

それに基づき、下記に滋賀県民であります私の意見を、述べさせていただきます。

1. 部会の様子が、委員が個々の発言をされておられ、到達目標の合意形成がなされておらず、シンポジウムでのパネルディスカッション的存在に見受けられました。河川法第16条2項に基づく委員会である事を考えれば、その社会的影響は大きいものと言え、部会での発言及び運営にはおのずと責任が伴うものと思われます。  
なぜなら、民主主義の基本は自由と責任は表裏一体であるからです。
2. 今回部会を傍聴させていただき最も心配になったことは、地域住民等との対決構造の危惧です。当日の部会には、地元町長、助役、対策委員長、県議の4名の地域住民を代表する方々が、ダム必要性や今までの歩み等について切実に述べておられました。この時期にあっては、当然の意見だと思いましたが、4名が帰られたあとの一部委員の発言には、何処まで地域住民のことを真剣に考えているのか疑いたく言葉が聞かれました。このような状況が推移すれば、理屈はともかく感情的に委員会と地域住民・行政等との予期し得なかった新たな紛争が危惧される所であります。河川法で求めている学識経験者の意見聴取とは、最終目的は、計画段階で判断に迷う地域住民等への分かりやすい適切なアドバイスではないかと私なりに理解している処です。決して、これまで幾多の苦難の道のりを歩んでこられた地域住民の方々を不安に落とし入れてはなりません。
3. 6月5日付けの京都新聞には早速「建設是非めぐり激論も」と書かれています。多分、地域住民にとって大きな不安材料となってこの今、混乱している事と思います。委員の方々に置かれましては、その影響を予測したうえで行動していただきたいものと考える処であります。
4. 大規模公共工事の完成をみるには、政策面と技術面とが関わってくると思います。政策面的には行政機関、議会等がありますし、技術面では本委員会等が該当するのかなと思っております。法治国家である以上、お互いに尊重しあわなければなりません。私は、委員会とは関係する地域住民等に対して、公平な立場での「21世紀に相応しい環境等に配慮した川づくり」の技術面を主体として、その時に適した議論する場と思っております。部会での、これからの歩むべき道筋の合意形成を、市民に分かる形で早期に示して頂きたく望むものであります。
5. 部会を傍聴して思いましたことは、採決は無く、1人の意見がそのまま部会の意見となっているように見えたことです。開かれた部会を目指す以上、市民に分かる形でのルール作りが必要かと思えます。
6. 河川法が変わっての新しい試みであり、試行錯誤での部会であろう事は十分理解できるところでありまして、そのご尽力には感謝申し上げます。どうか本委員会が広く市民から信頼され、我国における良い先例となるよう期待を込めて願っております。

以上